

4 その他法人の現況に関する事項

(1) 主要な経営指標等の推移（特に注記がある場合を除き、当事業年度の前6年度及び当事業年度に係るものについて記載）

ア 業務関係

(7) 教育

a 学生の受入状況

(a) 学部

i 志願倍率（全選抜方法計、一般選抜（前期）、推薦選抜）（表1）

（倍）

区 分		入学年度							備考	
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24		
全 選 抜 方 法 計	全学部計		9.26	6.80	6.41	6.66	7.93	6.87	6.29	
	文学部	初等教育学科	9.53	7.29	6.60	6.63	7.76	7.06	7.14	
		国文学科	11.38	7.42	9.17	8.81	9.36	8.60	8.39	
		英文学科	11.21	6.86	6.89	7.63	7.78	6.60	5.30	
		社会学科	5.27	5.80	4.51	4.87	6.77	5.86	5.30	
		（現代社会）		5.20	5.73	4.93	8.06	5.86	5.47	
		（環境コミュニティ創造）		6.70	2.67	4.78	4.85	5.87	5.05	
	比較文化学科	8.80	6.64	5.27	5.85	8.36	6.46	5.16		
う ち A O 入 試	全学部計		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	文学部	初等教育学科	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
		国文学科								
		英文学科					1.00	1.00	1.00	
		社会学科								
		（現代社会）								
		（環境コミュニティ創造）								
	比較文化学科									

うち一般推薦入試	全学部計		2.9	2.85	2.80	2.91	2.99	3.06	3.13	
	文学部	初等教育学科	3.75	4.67	3.92	3.85	4.44	4.33	4.56	
		国文学科	3.46	3.62	3.64	3.58	3.90	3.46	4.04	
		英文学科	2.88	2.46	2.06	2.54	2.10	2.73	2.05	
		社会学科	2.18	1.54	2.29	2.49	2.39	2.65	2.82	
		(現代社会)		2.23	2.68	2.73	2.55	2.95	2.90	
		(環境コミュニティ創造)		0.44	1.68	2.21	2.09	2.09	2.68	
比較文化学科	2.04	1.94	1.98	2.02	1.76	1.92	1.70			
うち芸術自・活動評価推薦入試	全学部計		3.86	2.79	2.58	2.84	2.05	2.50	2.59	
	文学部	初等教育学科	3.86	3.36	2.86	2.29	2.64	2.50	3.50	
		国文学科								
		英文学科								
		社会学科		1.20	1.80	4.40	1.00	2.50	1.00	
		(現代社会)								
		(環境コミュニティ創造)		1.20	1.80	4.40	1.00	2.50	1.00	
比較文化学科										
うちセンター試験利用推薦入	全学部計							5.77	6.04	
	文学部	初等教育学科						8.55	7.20	
		国文学科								
		英文学科								
		社会学科								
		(現代社会)								
		(環境コミュニティ創造)								
比較文化学科							2.18	4.30		

うち一般入試(前期)	全学部計		4.49	5.32	5.48	4.54	5.57	4.63	4.02	
	文学部	初等教育学科	3.60	3.35	3.20	4.60	4.25	3.80	4.45	
		国文学科	5.45	5.60	9.45	7.15	7.35	6.50	3.90	
		英文学科	4.75	4.75	4.65	6.00	7.05	5.65	3.55	
		社会学科	4.35	7.40	8.00	2.36	3.76	4.36	4.40	
		(現代社会)		3.80	12.27	2.40	4.67	5.00	3.93	
		(環境コミュニティ創造)		12.80	1.60	2.30	2.40	3.40	5.10	
比較文化学科	4.30	5.00	1.45	3.15	5.90	2.90	3.70			
うち一般入試(公立中期)	全学部計		17.02	11.33	10.38	11.20	14.28	12.29	11.00	
	文学部	初等教育学科	16.01	10.71	9.87	9.74	11.74	10.06	10.74	
		国文学科	21.66	11.94	14.58	14.66	15.56	14.56	14.40	
		英文学科	22.12	12.10	12.62	13.36	16.85	13.30	11.33	
		社会学科	8.72	10.51	5.73	8.85	13.78	10.65	8.78	
		(現代社会)		9.17	6.40	8.51	15.71	9.54	8.80	
		(環境コミュニティ創造)		12.85	4.55	9.45	10.40	12.60	8.75	
比較文化学科	17.30	11.92	9.94	10.62	15.80	14.60	9.95			

注1：：入学年度＝入学者選抜実施年度の翌年度。

注2：報告書提出日の属する年度の前6年度及び報告書提出日の属する年度について記載。

注3：志願倍率＝志願者数÷募集人員。小数点以下第3位を四捨五入。3年次編入は含まない。

ii 入学定員超過率 (表 2)

(倍)

区 分	入学年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	備 考
	全学部計		1.05	1.09	1.11	1.15	1.12	1.12	1.10
文学部	初等教育学科	1.12	1.16	1.16	1.18	1.07	1.22	1.13	
	国文学科	0.99	1.05	1.26	1.19	1.20	1.13	1.16	
	英文学科	1.01	1.11	1.01	1.21	1.20	1.13	1.13	
	社会学科	1.06	1.08	1.02	1.11	1.11	1.18	1.06	
	(現代社会専攻)		1.02	1.06	1.07	1.13	1.11	1.06	
	(環境コミュニティ創造専攻)		1.17	0.97	1.17	1.08	1.20	1.07	
	比較文化学科	1.07	1.02	1.09	1.08	1.05	0.93	1.02	

注 1：入学年度＝入学者選抜実施年度の翌年度。

注 2：報告書提出日の属する年度の前 6 年度及び報告書提出日の属する年度について、各 5 月 1 日現在で記載。

注 3：入学定員超過率＝入学者数÷入学定員。小数点以下第 3 位を四捨五入。

iii 入学者に占める県内高校出身割合（表 3）

(%)

区 分		入学年度							備 考
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
全学部計		17.22	13.43	14.53	15.60	16.17	16.96	16.84	
文学部	初等教育学科	19.31	19.14	18.27	20.75	19.79	23.98	19.12	
	国文学科	19.33	7.94	10.60	9.09	13.19	13.33	12.23	
	英文学科	14.05	15.79	12.40	11.03	11.11	16.18	11.76	
	社会学科	19.69	14.81	18.30	18.67	19.76	18.08	22.01	
	（現代社会専攻）		16.30	21.05	18.75	22.55	18.10	22.11	
	（環境コミュニティ創造専攻）		12.86	13.79	18.57	15.38	18.06	21.88	
	比較文化学科	12.50	4.92	10.69	15.50	15.08	6.96	17.21	

注1：入学年度＝入学者選抜実施年度の翌年度。

注2：報告書提出日の属する年度の前6年度及び報告書提出日の属する年度について、各5月1日現在で記載。

注3：県内高校出身割合＝入学者数のうち県内高校出身者の数÷入学者数×100。小数点以下第2位を四捨五入。

iv 収容定員超過率（実質）（表 4）

（倍）

区 分	入学年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	備 考
全学部計		1.26	1.21	1.18	1.16	1.18	1.20	1.10	
文学部	初等教育学科	1.28	1.25	1.26	1.22	1.19	1.21	1.13	
	国文学科	1.28	1.20	1.19	1.17	1.25	1.26	1.16	
	英文学科	1.27	1.18	1.16	1.18	1.24	1.27	1.13	
	社会学科	1.23	1.19	1.14	1.12	1.11	1.18	1.06	
	（現代社会専攻）		1.01	1.03	1.05	1.08	1.17	1.06	
	（環境コミュニティ創造専攻）		1.17	1.06	1.09	1.08	1.16	1.07	
	比較文化学科	1.25	1.21	1.12	1.08	1.10	1.10	1.02	

注1：報告書提出日の属する年度の前6年度及び報告書提出日の属する年度について、各5月1日現在で記載。

注2：収容定員超過率＝在籍学生数÷収容定員（実質）。小数点以下第3位を四捨五入。

注3：収容定員（実質）は、在籍学生（所定の修業年限を超えて在学している者を除く。）に係る各入学年次の入学定員及び各編入学年次における編入学定員の総和。（例）学年進行中の学科（編入学定員0）の場合の収容定員＝入学定員×進行年次

b 研究科

(b)研究科

i 志願倍率 (表 5)

(倍)

区 分	入学年度								
	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	備 考	
全研究科計	1.08	0.68	1.16	1.15	1.08	1.20	1.04		
文学研究科	国文学専攻	0.80	0.40	1.40	0.60	0.80	1.40	1.00	
	社会地域社会研究専攻	1.00	0.80	0.60	1.00	0.80	1.00	0.80	
	英語英米文学専攻	0.60	1.00	0.60	1.40	0.80	0.80	0.80	
	比較文化専攻	0.60	0.60	1.40	0.80	1.40	1.20	1.40	
	臨床教育実践学専攻	2.40	0.60	1.80	2.00	1.60	1.60	1.20	

注1：入学年度＝入学者選抜実施年度の翌年度。

注2：報告書提出日の属する年度の前6年度及び報告書提出日の属する年度について各5月1日現在で記載。

注3：志願倍率＝志願者数÷募集人員。小数点以下第3位を四捨五入。

ii 入学定員超過率 (表 6)

(倍)

区 分	入学年度								備 考
	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24		
全研究科計	0.72	0.56	0.84	0.84	0.88	0.72	0.56		
文学研究科	国文学専攻	0.80	0.40	1.00	0.60	0.80	0.80	0.40	
	社会地域社会研究専攻	0.60	0.60	0.20	0.60	0.60	0.40	0.60	
	英語英米文学専攻	0.20	0.60	0.60	1.00	0.60	0.80	0.80	
	比較文化専攻	0.40	0.60	1.20	0.80	1.20	1.00	0.60	
	臨床教育実践学専攻	1.60	0.60	1.20	1.20	1.20	0.60	0.40	

注1：入学年度＝入学者選抜実施年度の翌年度。

注2：報告書提出日の属する年度の前6年度及び報告書提出日の属する年度について、各5月1日現在で記載。

注3：入学定員超過率＝入学者数÷入学定員。小数点以下第3位を四捨五入。

iii 収容定員超過率（実質）（表 7）

（倍）

区 分	入学年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	備 考
全研究科計		1.08	0.66	0.76	0.88	0.96	0.96	0.56	
文学研究科	国文学専攻	1.00	0.60	0.80	0.70	0.70	0.80	0.40	
	社会地域社会研究専攻	1.10	0.60	0.40	0.50	0.60	0.50	0.60	
	英語英米文学専攻	0.70	0.40	0.60	1.00	1.00	0.80	0.80	
	比較文化専攻	0.80	0.60	0.90	1.00	1.00	1.10	0.60	
	臨床教育実践学専攻	1.80	1.10	1.10	1.20	1.50	1.00	0.40	

注 1：報告書提出日の属する年度の前 6 年度及び報告書提出日の属する年度について、各 5 月 1 日現在で記載。

注 2：収容定員超過率＝在籍学生数÷収容定員（実質）。小数点以下第 3 位を四捨五入。

注 3：収容定員（実質）は、在籍学生（所定の修業年限を超えて在学している者を除く。）に係る各入学年次の入学定員及び各編入学年次における編入学定員の総和。（例）学年進行中の研究科（編入学定員 0）の場合の収容定員＝入学定員×進行年次

C 専攻科

(c) 専攻科

i 志願倍率 (表 8)

(倍)

区 分		入学年度							備 考
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
全専攻科計		0.80	1.30	1.30	1.40	1.20	1.30	1.70	
文学専攻科	教育学専攻	0.80	1.30	1.30	1.40	1.20	1.30	1.70	

注 1 : 入学年度 = 入学者選抜実施年度の翌年度。

注 2 : 報告書提出日の属する年度の前 6 年度及び報告書提出日の属する年度について各 5 月 1 日現在で記載。

注 3 : 志願倍率 = 志願者数 ÷ 募集人員。小数点以下第 3 位を四捨五入。

ii 入学定員超過率 (表 9)

(倍)

区 分		入学年度							備 考
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
全専攻科計		0.60	1.10	1.00	0.80	0.80	0.90	1.00	
文学専攻科	教育学専攻	0.60	1.10	1.00	0.80	0.80	0.90	1.00	

注 1 : 報告書提出日の属する年度の前 6 年度及び報告書提出日の属する年度について、各 5 月 1 日現在で記載。

注 2 : 収容定員超過率 = 在籍学生数 ÷ 収容定員 (実質)。小数点以下第 3 位を四捨五入。

注 3 : 収容定員 (実質) は、在籍学生 (所定の修業年限を超えて在学している者を除く。) に係る各入学年次の入学定員及び各編入学年次における編入学定員の総和。(例) 学年進行中の研究科 (編入学定員 0) の場合の収容定員 = 入学定員 × 進行年次

iii 収容定員超過率（実質）（表 10）

（倍）

区 分		入学年度							備 考
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
全専攻科計		0.60	1.20	1.00	0.80	0.80	0.90	1.00	
文学専攻科	教育学専攻	0.60	1.20	1.00	0.80	0.80	0.90	1.00	

注 1：報告書提出日の属する年度の前 6 年度及び報告書提出日の属する年度について、各 5 月 1 日現在で記載。

注 2：収容定員超過率＝在籍学生数÷収容定員（実質）。小数点以下第 3 位を四捨五入。

注 3：収容定員（実質）は、在籍学生（所定の修業年限を超えて在学している者を除く。）に係る各入学年次の入学定員及び各編入学年次における編入学定員の総和。（例）学年進行中の研究科（編入学定員 0）の場合の収容定員＝入学定員×進行年次

b 資格免許の取得状況

(a)学部

i 各種免許資格取得者数 (表 11)

(人)

卒業年度 免許資格の区分・名称		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備考
		教	小学校教諭一種免許状	211	210	196	219	227	237
	小学校教諭二種免許状	9	18	29	10	18	12	18	
育	中学校教諭一種免許状 (国語)	107	94	105	104	109	92	106	
	中学校教諭二種免許状 (国語)	16	4	11	13	8	18	11	
職	高等学校教諭一種免許状 (国語)	68	71	66	79	61	70	76	
	中学校教諭一種免許状 (英語)	83	92	80	68	68	77	87	
員	中学校教諭二種免許状 (英語)	10	9	10	15	18	11	5	
	高等学校教諭一種免許状 (英語)	71	89	71	67	65	71	73	
免	中学校教諭一種免許状 (社会)	59	57	64	67	72	77	82	
	中学校教諭二種免許状 (社会)	6	6	2	8	7	5	3	
	高等学校教諭一種免許状 (地理歴史)	42	40	43	33	40	41	38	
許	高等学校教諭一種免許状 (公民)	42	42	42	30	35	42	43	
任	図書館司書	59	65	67	67	68	68	89	
用	博物館学芸員	41	29	26	33	42	38	36	
資	社会教育主事	121	60	43	36	41	18	39	
格	学校図書館司書教諭	191	161	120	137	140	138	144	
そ の 他	日本語教員養成課程修了証	72	69	64	53	45	41	49	
	ジェンダー研究プログラム修了証 (H17年度～)	6	17	48	151	148	96	61	

(b)研究科

i 各種免許資格取得者数 (表 12)

免許資格の区分・名称		終了年度							備考
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
教 育 職 員 免 許	小学校教諭専修免許状	4	8	4	0	0	5	5	
	中学校教諭専修免許状 (国語)	5	5	2	1	1	4	5	
	高等学校教諭専修免許状 (国語)	6	4	3	1	2	3	3	
	中学校教諭専修免許状 (英語)	2	7	0	0	1	3	3	
	高等学校教諭専修免許状 (英語)	2	5	0	1	2	3	2	
	中学校教諭専修免許状 (社会)	4	5	2	1	0	1	2	
	高等学校教諭専修免許状 (地理歴史)	3	6	1	0	0	0	0	
	高等学校教諭専修免許状 (公民)	4	5	1	0	1	1	2	
	中学校教諭専修免許状 (上記以外)	0	(数学) 1	(数学) 1	(音楽) 1	0	0	0	
	高等学校教諭専修免許状 (上記以外)	0	0	(数学) 1	(音楽) 1	0	0	(福祉) 1	

(c)専攻科

i 各種免許資格取得者数 (表 13)

免許資格の区分・名称		終了年度							備考
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
教育職員免許	小学校教諭専修免許状	8	5	12	10	8	8	9	

c 卒業者（修了者）の就職状況

(a)学部

i 就職決定率（表 14）

(%)

区 分		卒業年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備 考
全学部計			92.7	94.6	95.3	94.4	89.8	82.5	76.9	
文学部	初等教育学科		86.1	97.8	99.2	96.6	96.8	86.4	75.9	
	国文学科		72.3	85.8	92.5	92.5	80.8	65.9	74.1	
	英文学科		81.4	96.5	95.5	92.6	86.7	85.0	81.4	
	社会学科		83.3	97.7	97.8	97.6	86.3	86.0	75.2	
	比較文化学科		89.5	94.4	92.1	92.1	92.9	84.2	78.7	

注1：卒業年度の翌年度の各5月1日現在。

注2：就職決定率＝就職者数÷就職希望者数×100。小数点以下第2位を四捨五入。

ii 就職率 (表 15)

(%)

区 分		卒業年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備 考
全学部計			71.0	72.3	72.7	72.0	65.8	60.9	64.0	
文学部	初等教育学科		61.8	70.9	75.0	70.1	73.0	68.5	62.0	
	国文学科		67.5	70.0	62.7	69.4	63.6	45.2	61.9	
	英文学科		67.5	77.5	78.7	72.6	67.2	66.4	72.7	
	社会学科		69.0	73.9	72.0	71.3	64.2	64.0	59.1	
	比較文化学科		70.1	68.7	74.8	78.8	73.2	54.2	66.4	

注 1 : 卒業年度の翌年度の各 5 月 1 日現在。

注 2 : 就職率 = 就職者数 ÷ 卒業者数 × 100。小数点以下第 2 位を四捨五入。

iii 実質就職率 (表 16)

(%)

区 分		卒業年度							備 考
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
全学部計		72.2	77.3	78.5	78.1	74.8	66.0	68.9	
文学部	初等教育学科	78.3	82.7	83.4	79.4	82.5	75.0	70.2	
	国文学科	68.0	72.2	72.5	73.5	67.7	50.0	66.7	
	英文学科	70.3	80.3	80.2	77.2	71.6	69.0	74.4	
	社会学科	71.4	76.6	74.4	75.9	68.8	67.0	64.2	
	比較文化学科	71.6	71.6	80.0	83.8	78.2	59.0	69.1	

注1：卒業年度の翌年度の各5月1日現在。

注2：実質就職率＝就職者数÷（卒業者数－大学院等進学者数）×100。小数点以下第2位を四捨五入。

iv 県内就職割合 (表 17)

(%)

区 分	卒業年度		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備 考
	全学部計			—	—	7.1	10.0	15.7	11.8	15.2
文学部	初等教育学科		—	—	18.3	9.8	17.2	10.7	22.0	
	国文学科		—	—	2.7	14.0	25.4	12.9	14.0	
	英文学科		—	—	12.9	12.5	10.3	0.8	12.5	
	社会学科		—	—	16.7	9.8	13.6	0.0	18.2	
	比較文化学科		—	—	8.7	4.3	12.7	11.7	9.4	

注 1 : 卒業年度の翌年度の各 5 月 1 日現在。

注 2 : 県内就職割合 = 県内就職者数 ÷ 就職者数 × 100。小数点以下第 2 位を四捨五入

v 業種別就職割合 (表 18)

(%)

卒業年度 区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備考
教員	33.0	28.9	32.2	32.2	38.5	41.3	34.2	
公務員	7.0	7.9	4.7	5.2	8.7	10.3	10.7	
建設業	0.5	0.6	0.9	1.5	1.4	1.2	0.8	
製造業	8.0	7.2	7.5	7.0	3.4	4.5	6.4	
卸売・小売業	16.4	20.4	18.0	18.5	17.3	2.2	16.1	
金融・保険業	6.5	5.9	7.2	8.1	4.8	4.0	3.7	
不動産業	2.7	2.8	1.2	1.1	1.6	2.3	0.6	
電気・ガス・水道業	0.2	0.0	0.5	0.0	0.2	0.7	0.4	
運輸・通信業	3.6	5.5	7.2	8.3	5.5	3.1	2.3	
サービス業	22.1	20.8	20.6	18.1	18.6	20.4	23.5	
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

注1：卒業年度の翌年度の各5月1日現在。

注2：業種別就職割合＝業種別就職者数÷就職者数計×100。小数点以下第2位を四捨五入。

(b)研究科

i 就職決定率 (表 19)

(%)

区 分		終了年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備 考
修士課程計			84.6	86.2	72.2	86.7	86.7	81.8	100.0	
文学研究科	国文学専攻		80.0	60.0	75.0	33.3	33.3	66.0	100.0	
	社会地域社会研究専攻		100.0	85.7	66.7	—	—	50.0	100.0	
	英語英米文学専攻		100.0	75.0	—	100.0	100.0	100.0	100.0	
	比較文化専攻		75.0	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0	100.0	
	臨床教育実践学専攻		66.7	100.0	66.7	100.0	100.0	100.0	100.0	

注 1 : 修了年度の翌年度の各 5 月 1 日現在。

注 2 : 就職決定率=就職者数÷就職希望者数×100。小数点以下第 2 位を四捨五入。

ii 就職率 (表 20)

(%)

区 分		終了年度							備 考
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
修士課程計		73.1	75.8	50.0	81.2	81.2	81.8	80.0	
文学研究科	国文学専攻	66.7	60.0	50.0	33.3	33.3	66.0	100.0	
	社会地域社会研究専攻	71.4	75.0	66.7	—	—	50.0	33.3	
	英語英米文学専攻	75.0	60.0	—	100.0	100.0	100.0	66.7	
	比較文化専攻	80.0	80.0	33.3	80.0	83.3	50.0	100.0	
	臨床教育実践学専攻	60.0	90.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

注1：修了年度の翌年度の各5月1日現在。

注2：就職率＝就職者数÷修了者数×100。小数点以下第2位を四捨五入。

iii 県内就職割合 (表 21)

(%)

区 分		終了年度							備 考
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
修士課程計		—	—	22.2	15.4	6.3	0.0	23.0	
文学研究科	国文学専攻	—	—	50.0	33.3	0.0	0.0	0	
	社会地域社会研究専攻	—	—	33.3	0.0	0.0	0.0	0	
	英語英米文学専攻	—	—	—	0.0	0.0	0.0	50.0	
	比較文化専攻	—	—	33.3	0.0	16.7	0.0	25.0	
	臨床教育実践学専攻	—	—	0.0	25.0	0.0	0.0	40.0	

注 1 : 卒業年度の翌年度の各 5 月 1 日現在。

注 2 : 県内就職割合 = 県内就職者数 ÷ 就職者数 × 100。小数点以下第 2 位を四捨五入。

(c) 専攻科

i 就職決定率 (表 22)

(%)

区 分		終了年度							備 考
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
専攻科計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
文学専攻科	教育学専攻	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

注 1 : 修了年度の翌年度の各 5 月 1 日現在。

注 2 : 就職決定率 = 就職者数 ÷ 就職希望者数 × 100。小数点以下第 2 位を四捨五入。

ii 就職率 (表 23)

(%)

区 分		終了年度							備 考
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
専攻科計		100.0	100.0	83.3	100.0	100.0	100.0	100.0	
文学専攻科	教育学専攻	100.0	100.0	83.3	100.0	100.0	100.0	100.0	

注1：修了年度の翌年度の各5月1日現在。

注2：就職率＝就職者数÷修了者数×100。小数点以下第2位を四捨五入。

注3：全国大学平均は文部科学省学校基本調査結果を再編加工。(博士課程は満期退学者を含む)。

iii 県内就職割合 (表 24)

(%)

区 分		終了年度							備 考
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
専攻科計		—	—	25.0	0.0	0.0	0.0	11.1	
文学専攻科	教育学専攻	—	—	25.0	0.0	0.0	0.0	11.1	

注1：卒業年度の翌年度の各5月1日現在。

注2：県内就職割合＝県内就職者数÷就職者数×100。小数点以下第2位を四捨五入。

(d)参考

i 求人状況（大学全体）（表 25）

(人)

区 分		年 度							備 考
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
求 人 企 業 数	教育（私立学校等）	50	51	59	72	61	64	95	
	建設業	33	38	48	43	36	24	30	
	製造業	207	220	331	229	162	125	119	
	卸売・小売業	256	279	323	337	294	177	184	
	金融・保険業	79	94	89	75	65	47	41	
	不動産業	30	32	38	34	19	21	29	
	電気・ガス・水道業	3	3	5	3	2	2	1	
	運輸・通信業	45	37	52	52	40	18	20	
	サービス業	241	256	288	306	275	236	223	
	その他	216	246	300	295	291	156	213	
	求人企業数計（社）	1,160	1,256	1,433	1,446	1,245	870	955	
	うち県内企業の数	69	78	85	86	54	67	68	
求人数（人）		33,777	37,996	48,529	37,464	24,217	16,566	15,868	
	うち県内求人数	366	652	358	398	152	325	317	

注1：その他：農林水産業、特殊法人、情報処理関係等。

注2：求人数（人）は、企業全体の求人数。

(イ)学生支援

a 奨学金給付・貸与状況(大学全体)(表26)

(人、千円)

区分			支給年度							備考
			H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
学 外 制 度	貸 与	支給対象学生数	1,194	1,336	1,360	1,446	1,572	1,655	1,720	
		支給総額	844,212	949,056	965,328	1,029,144	1,119,264	1,509,360	1,216,432	
	給 付	支給対象学生数	—	1	1	2	2	—	1	
		支給総額	—	480	480	780	780	—	480	
	小 計	支給対象学生数	1,194	1,337	1,361	1,448	1,574	1,655	1,721	
		支給総額	844,212	949,536	965,808	1,029,924	1,120,044	1,509,360	1,216,912	
学 内 制 度	貸 与	支給対象学生数	—	—	—	—	—	—		
		支給総額	—	—	—	—	—	—		
	給 付	支給対象学生数	—	—	—	—	—	—		
		支給総額	—	—	—	—	—	—		
	小 計	支給対象学生数	—	—	—	—	—	—		
		支給総額	—	—	—	—	—	—		
制 度 計	貸 与	支給対象学生数	1,194	1,336	1,360	1,446	1,572	1,655	1,720	
		支給総額	844,212	949,056	965,328	1,029,144	1,119,264	1,509,360	1,216,432	
	給 付	支給対象学生数	—	1	1	2	2	—	1	
		支給総額	—	480	480	780	780	—	480	
	合 計	支給対象学生数	1,194	1,337	1,361	1,448	1,574	1,655	1,721	
		支給総額	844,212	949,536	965,808	1,029,924	1,120,044	1,509,360	1,216,912	

注：支給総額は千円未満四捨五入。

b 授業料減免状況 (表 27)

(件、千円)

区 分	年 度							備 考
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
件 数	217	229	228	226	248	315	323	
金 額	36,846	38,018	36,846	37,237	40,882	54,642	54,554	

注 1 : 各年度の件数及び金額は前期及び後期の計。

注 2 : 金額は千円未満四捨五入。

c 生活相談室等利用状況 (表 28)

(件)

区 分	年 度							備 考
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
相 談 件 数	894	820	833	725	945	1,009	949	

注 : 相談件数は延べ数。

(7)研究

a 外部研究資金の受入状況 (表 29)

(件、千円)

区 分		受入年度							備 考
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
科学研究費補助金	件 数	5	9	6	16	24	25	29	
	金 額	8,100	8,200	6,450	10,045	20,498	19,120	36,140	
受託研究	件 数								
	金 額								
奨学寄附金・公募助成金	件 数								
	金 額								
共同研究	件 数								
	金 額								
合 計	件 数	5	9	6	16	24	25	2	
	金 額	8,100	8,200	6,450	10,045	20,498	19,120	36,140	

注1：新規及び継続の計。金額は千円未満四捨五入。

注2：科学研究費補助金は文部科学省及び独立行政法人日本学術振興会に係るもの (b(表 24) において同じ。)

b 科学研究費補助金の申請採択状況 (表 30)

(件)

申請年度 区 分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備 考
新規採択申請件数	14	8	20	13	15	13	12	
うち採択件数	5	0	4	5	2	2	2	

注1：申請年度は採択年度の前年度。

注2：新規採択申請件数及び採択件数は、申請年度において本学をその所属する研究機関として申請した研究者に係るもの（申請後に他の研究機関に所属することとなった研究者に係るものを含み、申請時に他の研究機関に所属しており申請後に本学に所属することとなった研究者に係るものは含まない。）。

(エ)地域貢献

a 公開講座の開催状況 (表 31)

区 分	開催年度							
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備 考
テーマ件数 (件)	15	18	15	17	15	14	7	
開催箇所数 (箇所)	3	3	3	3	3	14	4	
延べ開催回数 (回)	15	18	15	17	15	14	7	
延べ受講者数 (人)	272	383	352	315	184	175	141	

b 文大名画座の開催状況 (表 32)

区 分	開催年度							
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備 考
テーマ件数 (件)	—	10	8	8	4	7	2	
開催箇所数 (箇所)	—	1	1	1	1	1	1	
延べ開催回数 (回)	—	10	8	8	4	7	2	
延べ受講者数 (人)	—	372	249	261	74	156	191	

注：文大名画座は H18 から開始。

c 社会人等の受入状況

(a)社会人入学者 (表 33)

(人)

区 分	入学年度							
	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	備 考
学部計	—	—	2	—	—	—		
研究科計	2 (1)	2 (2)	5 (4)	7 (5)	3 (2)	2 (2)	0 (0)	
専攻科計	—	—	—	—	—	—		

注1：入学年度＝入学者選抜実施年度の翌年度。

注2：報告書提出日の属する年度の前6年度及び報告書提出日の属する年度について、各5月1日現在で記載。

注3：「学部計」の数は、社会人特別選抜による入学者数。

注3：「研究科計」の数は、社会人入学者数。()内はうち「現職教員」の入学者数。

(b)聴講生等の学生数 (表 34)

(人)

区 分	入学年度							
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備 考
学部計	50	23	28	30	23	19	21	
研究科計	3	3	7	7	2	1	0	
専攻科計	0	0	0	0	0	0	0	

注1：「聴講生等」＝聴講生、研究生、科目等履修生等。

注2：報告書提出日の属する年度の前6年度及び報告書提出日の属する年度について、各5月1日現在で記載。

(イ)国際交流

a 学術交流協定締結先一覧 (表 35)

締結先の名称	国公立の別	締結先の所在地	協定締結年月日	H24年度		備考
				派遣数	受入数	
湖南師範大学	国立	中華人民共和国湖南省	平成23年10月31日	4人	5人	
カリフォルニア大学	公立(州立)	アメリカ合衆国カリフォルニア州	平成23年2月28日	6人	6人	
セントノーバート大学	私立	アメリカ合衆国ウイスコンシン州	平成18年10月25日	3人	—	
リジャイナ大学	私立	カナダ サスカチュワン州	平成24年4月9日	13人	—	

注1：報告書提出日の属する年度の5月1日現在

注2：カリフォルニア大学 H23年度受入数6人の内訳は、前期6人、後期0人である。

b 外国人学生(留学生)の状況 (表 36)

(人)

区 分		年 度							備考
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
外国人学生(留学生)の数		34	28	22	21	22	23	26	
国別内訳	中華人民共和国	28	23	20	19	18	16	17	
	大韓民国	5	5	1	2	4	6	7	
	その他のアジア	1	—	1	—	—	1	2	
	北米	—	—	—	—	—	—	—	
	欧州	—	—	—	—	—	—	—	

注1：外国人学生(留学生)の数＝市立大学に在籍する外国人学生のうち留学生(聴講生、研究生等を含む。)の在籍者数

注2：報告書提出日の属する年度の前6年度及び報告書提出日の属する年度について、各5月1日現在で記載。

イ財務関係

(7)資産、負債 (表 37)

(千円、%)

区 分	年 度							
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備 考
資産 A					7,982,259	7,962,453	8,177,177	
固定資産					7,366,065	7,335,417	7,285,149	
流動資産					616,194	627,036	892,028	
負債 B					2,422,931	2,440,846	2,575,817	
固定負債					1,905,469	2,105,203	2,295,846	
流動負債					517,462	335,643	279,971	
総資産 C					5,559,328	5,521,607	5,601,360	
資本金					5,625,090	5,625,090	5,625,090	
資本剰余金					△222,768	△446,088	△671,170	
うち損益外減価償却累計額 (一)					△223,320	△446,639	△666,198	
利益剰余金					157,006	342,605	647,440	
前中期目標期間繰越積立金					0	0	0	
目的積立金					0	157,006	291,597	
積立金					0	0	37,832	
当期末処分利益					157,006	185,599	318,011	
その他有価証券評価差額金					0	0	0	
負債総資産合計 D=B+C					7,982,259	7,962,453	8,177,177	

注1：法人成立年度以降の年度について記載

注2：金額は千円未満四捨五入。マイナスは△で表示。

(i)損益 (表 38)

(千円)

区 分	年 度							
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備 考
経常費用 A					2,167,626	2,272,974	2,282,539	
業務費					1,840,539	1,910,541	2,112,389	
教育経費					231,257	277,634	390,731	
研究経費					46,162	31,245	50,743	
教育研究支援経費					99,435	80,452	144,310	
受託研究費					0	0	0	
受託事業費					6,737	5,081	4,511	
役員人件費					65,942	63,540	66,142	
教員人件費					1,090,143	1,173,276	1,178,166	
職員人経費					300,863	279,313	277,786	
その他					0	0	0	
一般管理費					327,087	362,433	170,150	
その他					0	0	0	
経常収益 B					2,317,341	2,458,573	2,591,550	
運営費交付金収益					500,000	457,450	718,895	
授業料収益					1,384,459	1,609,966	1,482,016	
入学金収益					228,437	232,785	221,860	
検定料収益					124,465	95,549	87,725	
受託研究等収益					0	0	0	
受託事業等収益					5,967	9,327	9,808	
寄附金収益					0	0	0	
その他					50,674	53,496	71,246	
経常利益 C=B-A					149,715	185,599	309,011	
臨時損失 (-) D					0	0	28,831	
臨時利益 E					7,291	0	28,831	
当期純利益 F=C+D+E					157,006	185,599	309,011	
目的積立金取崩額 G					0	0	9,000	
当期総利益 H=F+G					157,006	185,599	318,011	

注 1 : 法人成立年度以降の年度について記載

注 2 : 千円未満四捨五入。マイナスは△で表示。

(ウ)キャッシュ・フロー (表 39)

(千円)

年度 区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備考
業務活動によるキャッシュ・フロー A					558,973	660,819	531,695	
投資活動によるキャッシュ・フロー B					△268,446	△368,814	△213,956	
財務活動によるキャッシュ・フロー C					△59,249	△66,557	△64,875	
資金に係る換算差額 D					0	0	0	
資金増加額 E=A+B+C+D					231,278	225,448	252,864	
資金期首残高 F					0	231,278	456,726	
資金期末残高 G					231,278	456,726	709,590	

注 1 : 法人成立年度以降の年度について記載

注 2 : 千円未満四捨五入。マイナス△で表示。

(エ)行政サービス実施コスト (表 40)

(千円)

年度 区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	備考
業務費用 A					397,086	289,793	433,676	
損益計算書上の費用					2,167,625	2,272,974	2,311,370	
(控除) 自己収入等					△1,770,539	△1,983,181	△1,877,694	
損益外減価償却相当額 B					223,320	446,640	223,007	
損益外除売却差額相当額 C							6,250	
引当外賞与増加見積額 D					△1,860	816	△1,817	
引当外退職給付増加見積額 E					△4,941	△49,665	△102,082	
機会費用 F					76,920	66,398	49,884	
(控除) 設立団体納付額 G					0	0	0	
行政サービス実施コスト H=A+B+C+D+E+F-G					690,525	753,982	608,918	

注 1 : 法人成立年度以降の年度について記載

注 2 : 千円未満四捨五入。

(2)主要な施設等の状況 (表 42)

種 類	構 造	延床面積(m ²)	建築年度(年度)	経過年度(年)	備 考
本部棟	鉄筋コンクリート造陸屋根 5 階建	4,329.15	S56	28	H22 耐震補強工事
1号館	鉄筋コンクリート造陸屋根 4 階建	5,986.19	S41	44	H17 エレベータ設置工事 H17 外壁改修工事、 H18 トイレ改修工事
2号館	鉄骨鉄筋コンクリート造ステンレス鋼板ぶき 6 階建	2,424.23	H 1	20	
3号館	鉄筋コンクリート造ステンレス鋼板ぶき陸屋根 5 階建	2,970.57	H 7	14	
4号館	鉄筋コンクリート造陸屋根 2 階建	1,871.75	S52	32	H16 内部改修工事 H17 屋上防水工事
コミュニケーションホール	鉄筋コンクリート造ステンレス鋼板ぶき 3 階建	1,033.41	H 4	17	
学生ホール	鉄筋コンクリート造陸屋根 2 階建	244.06	S56	28	
学生ホール屋外便所	コンクリートブロック造陸屋根平家建	5.20	S63	21	
購買棟	鉄骨造陸屋根平家建	211.00	S56	28	
守衛室	鉄骨造陸屋根平家建	15.51	S62	22	
第2クラブ棟	木造スレートぶき平家建	149.63	H 2	19	
第3クラブ棟	木造スレートぶき平家建	149.05	H 4	17	
美術研究棟	鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根 2 階建	1,491.48	S49	37	H21 耐震改修工事

自然科学棟	鉄筋コンクリート造陸屋根 6 階建	1,770.48	S57	27	
窯芸室	コンクリートブロック造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	52.65	S53	31	
体育館	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	1,738.56	S47	37	H20 耐震改修工事
体育館更衣室	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	262.45	S50	34	
附属図書館	鉄骨鉄筋コンクリート造ステンレス鋼板ぶき 4 階建	4,539.87	H15	6	
弓道場	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	105.99	S56	28	
柔道場	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	149.05	S63	21	
屋外便所	鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	21.90	S59	25	
大学会館	鉄筋コンクリート造陸屋根 4 階建	1,407.98	S53	31	H16 屋上防水工事
音楽研究棟	鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板ぶき地下 1 階付 3 階建	2,112.20	S60	24	

注：当事業年度末現在。

(3) 附属図書館利用状況

a 附属図書館 各種統計資料

図書館開館日数

(日)

貸出冊数

(冊)

年度	H23							H22
種別	総日数	17:00開館日数	18:00開館日数	21:00開館日数	土曜	日曜	祝日	総日数
4月	25	6	0	14	3	2	0	24
5月	28	1	0	18	4	5	0	28
6月	30	0	0	22	4	4	0	30
7月	31	0	0	21	5	5	0	31
8月	19	1	12	5	1	0	0	19
9月	17	9	8	0	0	0	0	20
10月	28	0	0	21	4	3	0	28
11月	26	1	0	14	3	2	1	25
12月	26	0	1	19	4	2	0	27
1月	26	0	1	17	3	3	1	26
2月	23	13	0	8	1	1	0	21
3月	20	20	0	0	0	0	0	15
合計	299	51	22	159	32	27	2	294

年度	H23	H22
4月	2,498	2,569
5月	3,231	3,241
6月	3,886	4,318
7月	6,202	6,917
8月	2,161	2,011
9月	1,518	1,791
10月	4,161	3,733
11月	4,382	4,587
12月	5,598	5,383
1月	6,317	6,560
2月	2,017	2,322
3月	562	469
合計	42,533	43,901

図書館入館者数 (人)

入館者・夜間入館者数

(人)

- * H22.5から授業期につき、日曜日も開館
 - * 蔵書点検作業のためH22.8 /5日間, H23.8/5日間,H23.9/1日間閉館
 - * 白色部分は総日数の内訳
 - * 18:00開館は、H21.8からの夏季・冬季休暇中の集中講義対応開館日。
 - * H23.3 システム移行作業のため5日間閉館
 - * H23.3/14 臨時閉館(地震復旧作業)
 - * 夜間入館者数は、17:00以降
- ※ 平成23年度入館者全体の貸出冊数平均は、8.20冊
(平成22年度は8.58冊)

年度	H23	H22
4月	30,114	31,049
5月	33,138	33,990
6月	44,109	43,652
7月	53,289	63,815
8月	14,903	15,500
9月	6,419	10,877
10月	34,678	36,319
11月	33,647	38,046
12月	31,829	34,102
1月	37,218	38,782
2月	22,797	26,133
3月	6,713	4,304
合計	348,854	376,569

年度	H23		
	総人数	夜間入館数	夜間割合
4月	30,114	5,329	18%
5月	33,138	7,634	23%
6月	44,109	10,766	26%
7月	53,289	10,645	23%
8月	14,903	3,453	19%
9月	6,419	349	13%
10月	34,678	7,540	23%
11月	33,647	7,922	26%
12月	31,829	7,449	25%
1月	37,218	7,730	24%
2月	22,797	3,480	21%
3月	6,713	0	0%
合計	348,854	72,297	20%

視聴覚、機器利用件数

(件)

年度	H23										H22
	ビデオ	DVD	マイクロ	データベース	CD-ROM	CD	カセット	MD	その他	合計	
4月	10	37	1	21	3	5	0	0	2	79	84
5月	12	46	13	48	25	4	0	0	3	151	145
6月	5	55	9	136	31	2	0	0	9	247	211
7月	10	30	1	114	15	1	0	0	3	174	215
8月	2	14	3	18	2	0	0	0	0	39	40
9月	0	3	5	11	1	0	0	0	1	21	19
10月	8	31	23	28	43	2	0	0	7	142	160
11月	7	24	29	59	45	0	0	0	13	177	166
12月	15	26	14	55	56	0	0	0	3	169	193
1月	9	25	5	93	28	2	0	0	7	169	140
2月	5	35	1	17	2	1	0	0	4	65	84
3月	2	17	0	2	0	0	0	0	0	21	7
合計	85	343	104	602	251	17	0	0	52	1,454	1,464

学習室・研究スペース利用件数

(件)

年度	H23			H22	
	学習室 1-5		研究スペース	合計	合計
	ガイダンス	その他		() 学外者	() 学外者
4月	10	64	31	105(3)	85(0)
5月	3	94	25	122	110(0)
6月	0	133	19	152	109(1)
7月	0	115	18	133	196(0)
8月	0	44	4	48(3)	81(3)
9月	0	6	1	7	13(0)
10月	0	44	28	72	92(2)
11月	0	87	30	117	90(0)
12月	0	70	22	92	64(0)
1月	0	102	22	124(3)	84(0)
2月	0	65	9	74	95(0)
3月	0	35	6	41	16(0)
合計	13	859	215	1,087(9)	1,035(6)

プリンタ利用人数

(人)

年度	H23	H22
4月	928	731
5月	2,050	1,609
6月	2,764	2,309
7月	4,189	4,245
8月	1,055	813
9月	345	358
10月	2,746	1,806
11月	2,412	2,695
12月	2,719	2,679
1月	4,262	4,402
2月	1,758	2,073
3月	325	199
合計	25,553	23,919

* 館内2台

学外者館内利用人数

(人)

年度 種別	H23				H22
	市内	県内	県外	計	
4月	10	6	1	17	21
5月	10	12	1	23	11
6月	17	23	1	41	19
7月	12	16	4	32	24
8月	10	5	9	24	33
9月	1	4	3	8	11
10月	9	36	6	51	27
11月	7	14	7	28	28
12月	4	4	1	9	21
1月	8	25	2	35	25
2月	1	26	1	28	19
3月	3	3	5	11	6
合計	92	174	41	307	245

* 入館ゲート設置の任意のアンケート調査による。

学外者インターネット利用人数 (人)

年度 種別	H23 合計	H22 合計
4月	42	41
5月	12	64
6月	38	49
7月	30	63
8月	26	36
9月	6	25
10月	30	24
11月	14	34
12月	9	34
1月	33	35
2月	23	23
3月	4	11
合計	267	439

(4) 役員の状況 (表 43)

氏名	役職名	任期	任期途中の 異動有無	備考
西室陽一	理事長	平成 21 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日	無	
加藤祐三	副理事長	平成 22 年 7 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日	無	学長
高田理孝	理事	平成 21 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日	無	副学長
福田誠治	理事	平成 21 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日	無	副学長
椎 廣行	理事	平成 21 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日	無	事務局長
渡辺利夫	理事	平成 21 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日	無	非常勤
田中一利	理事	平成 21 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日	無	非常勤
古井明男	監事	平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日	有	非常勤 H24.5.31 退任
信田恵三	監事	平成 23 年 6 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日	有	非常勤 H24.6.1 就任
鵜川正樹	監事	平成 21 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日	無	非常勤

注：報告書提出日現在（当事業年度の 4 月 1 日以降在任していたものであって、当事業年度の末日までに退任したものを含む。）

(5)従前の評価結果等の活用状況 (表 44)

評価等実施 機関の名称	評価結果等 の確定日	指摘事項等	指摘事項への対応等
都留市公立大学法人評価 委員会	平成 23 年 8 月 24 日	<p>1 教育の質の向上に関する事項</p> <p>以下に掲げる項目の進捗状況は、昨年に引き続き進捗状況の遅れが見られる。中期目標の達成に向けた取り組みの見直しや遅滞の原因を明らかにすることにより、効果的な取り組みが実践されることを期待する。</p> <p>○学生の授業評価アンケートの実施【NO5】</p> <p>○ステークホルダー調査の計画的な実施【NO6】</p> <p>○卒業生への授業内容に関するアンケート調査の実施【NO19】</p> <p>以下に掲げる項目の進捗状況はやや遅れている状況にある。事業を迅速に実施し、教育研究成果の向上に確実に結び付けることを期待する。</p> <p>○ポートフォリオの導入【NO37】</p> <p>○修了生アンケートの実施【NO46】</p> <p>以下に掲げる項目の進捗状況はやや遅れている状況にあるため、今後の取り組みを期待する。</p> <p>○教務学生相談員の増員【NO51】</p> <p>○授業評価アンケートの実施【NO52】 関連項目【NO66】</p>	<p>1 教育の質の向上に関する事項</p> <p>○前後期各 1 回実施済。前期実施率は、専任 54% (前年度 60%)、非常勤 43% (同 53%)、後期実施率は、専任 48% (同 58%)、非常勤 43% (同 56%)。</p> <p>○卒業生 2,200 人 (ランダムに抜粋) に対しアンケート調査を実施 (8/11 発送、担当教員：市原、春日先生) し、分析を行った。</p> <p>○ポートフォリオシステムは、履修カルテシステムとして、教員養成カリキュラム委員会で、WEB システム化を検討した。その結果教職履修指導体制の確立を含め、システム化がなされるまでの間は、紙ベースで運用することとした。(再掲)</p> <p>○大学院研究科委員会において、大学院の在り方、今後の方向について検討した。</p> <p>○教務学生相談員増員について、適任者の選定を検討するが該当なし。</p> <p>○前後期各 1 回実施済。前期実施率は、専任 54% (前年度 60%)、非常勤 43% (同 53%)、後期実施率は、専任 48% (同 58%)、非常勤 43% (同 56%)。(再掲)</p> <p>○学生の授業評価アンケートは実施し各教員へフィードバックしたが、その結果をFD研修に活用するまで</p>

		<p>○卒業生の就職後の意識調査【NO65】</p> <p>以下に掲げる項目の進捗状況は、昨年を引き続き遅れが見られる。中期目標の達成に向けた取り組みの見直しや遅滞の原因を明らかにすることにより、効果的な取り組みが実践されることを期待する。</p> <p>○オフィスアワーの実施【NO71】</p> <p>○卒業生の就職後の意識調査の実施、分析・検討【NO77】</p> <p>2 研究の質の向上に関する事項</p> <p>以下に掲げる項目の進捗状況はやや遅れている状況にあり、今後の取り組みを期待する。</p> <p>○大学院生のRA(リサーチアシスタント)制度の導入の検討【NO92】</p> <p>○科学研究費の申請率の向上【NO97】</p>	<p>には至らなかった。実施状況を学報へ掲載した。</p> <p>○学生の授業評価アンケートは実施したが、その結果をFD研修に活用するまでには至らなかった。</p> <p>○ステークホルダー調査として「保護者における大学選抜、入学後の満足度に関する意識調査」(学部生3,000名から700名をサンプリング。回答者245名、回答率22.6%)、「卒業生に対する調査」(1973年度～2010年度卒業生2,000名をサンプリング。回答者360名、回答率16.1%)を実施し、分析した。</p> <p>○Webシラバス上でオフィスアワー欄を開設し各教員の掲載を促した。</p> <p>○ステークホルダー調査として「保護者における大学選抜、入学後の満足度に関する意識調査」(学部生3,000名から700名をサンプリング。回答者245名、回答率22.6%)、「卒業生に対する調査」(1973年度～2010年度卒業生2,000名をサンプリング。回答者360名、回答率16.1%)を実施し、分析した。(再掲)</p> <p>2 研究の質の向上に関する事項</p> <p>○平成23年度専任教員等の採用状況を考慮し(H24.1.1採用)、平成25年度採用予定人事案を教育研究審議会に提示し、検討を開始した。</p> <p>○10月12日に学術振興会より講師を招き、教職員を対象に科学研究費に関する説明会を実施するとともに、科学研究費の申請を奨励していることの周知も行った。終了後のアンケートでは、参加者の多くが役に立つ内容であったと回答(今年度の申請率は約16%)。</p>
--	--	--	--

		<p>3 地域社会への貢献に関する事項 以下に掲げる項目の進捗状況はやや遅れている状況にあり、今後の取り組みを期待する。 ○地域イントラネットを活用した市内小中学校との遠隔授業の実施【NO106】 以下に掲げる項目の進捗状況は、昨年引き続き遅れが見られる。中期目標の達成に向けた取り組みの見直しや遅滞の原因を明らかにすることにより、効果的な取り組みが実践されることを期待する。 ○教員の業績評価システムの調査・検討【NO144】</p> <p>5 財務内容の改善に関する事項 以下に掲げる項目の進捗状況は、昨年引き続き遅れが見られる。中期目標の達成に向けた取り組みの見直しや遅滞の原因を明らかにすることにより、効果的な取り組みが実践されることを期待する。 ○科学研究費の申請率【NO157】</p> <p>7 その他業務運営に関する重要事項 以下に掲げる計画の進捗状況はやや遅れている状況にあるため、今後の取り組みを期待する。 ○学生の休憩室・学習室の整備【NO176】 ○全学的な危機管理体制の整備【NO178】</p>	<p>3 地域社会への貢献に関する事項 ○平成 23 年 10 月に都留第二中学校と遠隔授業を行った。 ○大学HP上の教員紹介ページに研究・業績一覧を公開した。教員業績公開システムの導入を検討し平成 24 年度から運用することとした。</p> <p>5 財務内容の改善に関する事項 ○10 月 12 日に学術振興会より講師を招き、教職員を対象に科学研究費に関する説明会を実施するとともに、科学研究費の申請を奨励していることの周知も行った。終了後のアンケートでは、参加者の多くが役に立つ内容であったと回答(今年度の申請率は約 16%)。 (再掲)</p> <p>7 その他業務運営に関する重要事項 ○各施設の限られたスペースの利活用について調査・検討を行った。学生自治会との協議し、本部棟・1号館間の広場にベンチを設置した。 ○10 月 5 日に防災委員会を発足させ、危機管理マニユ</p>
--	--	---	---

		<p>○廃棄物削減計画の策定【NO188】 ○学生や市民等を対象とした環境教育の実施【NO190】</p> <p>◎以下の大項目については、特に指摘事項なし 4 業務運営体制の改善及び効果に関する事項 6 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する事項</p>	<p>アルの内容を検討した。また、今後は同委員会が中心となり、防災マニュアルの改訂、防災訓練等を実施する体制とした。</p> <p>○廃棄物削減に向けた計画の策定中。 ○学生向けには授業科目として環境ESDプログラムを実施した。市教育委員会と共同し都留市環境教育副読本を編集、発行した。</p>
--	--	--	---

注：当該中期目標期間中に評価結果等が確定したものについて記載。

(6)その他法人の現況に関する重要事項

特になし

注：「(6)その他法人の現況に関する重要事項」欄には、報告書の提出日までに、法人の財政状態や運営状況に関し今後の業務の適正かつ確実な実施に当たり特に重要な影響を及ぼす事象が発生した場合について、その概要等を記載。